

特集1 東京バレエ団「くるみ割り人形」
 特集2 離れていてもアートでつながる”老いの暮らし”



photo: Shoko Matsuhashi

マーシャとめぐる
 夢の世界

特集1 東京バレエ団 くるみ割り人形 ストーリー紹介 マーシャ くるみ割り王子 足立真里亜・大塚 卓 インタビュー



イラスト:小森あや

12/28[木] 大ホール 復
 東京バレエ団「くるみ割り人形」

18:30開演(17:45開場)
 全席指定 S席11,000円、A席9,000円、B席6,000円、C席4,000円
 ※25歳以下全席種半額 ※5歳以上入場可
 共催:一般社団法人日本バレエ団連盟、公益財団法人日本舞台芸術振興会
 團三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

【東京バレエ団】

1964年創設。古典の全幕作品から現代振付家の名作まで幅広いレパートリーを誇る。これまでに35次786回の海外公演を行い、“日本の生んだ世界のバレエ団”として国内外で高く評価されている。33カ国156都市を巡り、世界各国の名だたる歌劇場に数多く出演し絶賛を博した。2022年10月に上演した「ラ・バヤデール」は令和4年度(第77回)文化庁芸術祭の関東参加の部において大賞を受賞した。東京文化会館での「上野の森バレエホリデイ」、めぐろパーシモンホールでの「めぐろバレエ祭り」など、地域に根ざした活動にも力を入れ、幅広い観客に親しまれるバレエ作品の上演、普及活動を行っている。

特集2
 コロナ禍の「老いのプレーパーク」
 “離れていてもアートでつながる”老いの暮らし

特集1

東京バレエ団 くるみ割り人形

誰もが一度は聞いたことのあるタイトルと曲。けれど詳しくは知らない、という方も多いのでは。

次々と変わる場面、総数約200点にもおよぶ華やかな衣装や特殊な舞台装置など、子どもから大人まで、そして「バレエ鑑賞は初めて」という方にピッタリの演目です。



photo:Shoko Matsuhashi

ストーリーをおさらい!

第1幕

今日はクリスマス・イヴ。街はすっかり雪景色です。皆がパーティーを楽しんでいると、魔法使いのドロツセルマイヤーが現れて、人形劇を見せはじめます。マーシャは、劇に登場したくるみ割り人形に一目で恋をしてしまいます。

人形劇が終わると、今度は、ドロツセルマイヤーに魔法をかけられた機械仕掛けの人形たちが飛び出します。ピエロにコロンビーヌ、そしてムーア人の人形の踊りに、子どもたちはさらに大喜び!

マーシャはドロツセルマイヤーにねだってくるみ割り人形をもらいますが、やんちゃな弟のフリッツに壊されてしまいます。ドロツセルマイヤーはそれを修理してくれますが、フリッツがくるみ割り人形を狙ってしつこく追いかけてくるので、マーシャはくるみ割り人形を抱いたまま、自分の部屋へと逃げ帰るのでした。



くるみ割り人形に話しかけているマーシャ。ふと、ベッドの下から小さいねずみが走り出していくのに気づき、あとを追います。

そこはさっきまでパーティーが催されていた広間。時計が夜中の12時を告げると、ドロツセルマイヤーの合図で機械仕掛けの人形たちが現れます。すると、不思議なことに、いままでいた広間とクリスマスツリーがどんどん大きくなっていくではありませんか。

そこではねずみたちと、くるみ割り人形、おもちゃの兵隊たちとの戦いが始まります。戦況が不利になると、マーシャはねずみの王様にスリッパを投げつけ、くるみ割り人形を助けます。

マーシャに助けられ、ドロツセルマイヤーの魔法で美しく立派な王子に姿を変えたくるみ割り人形は、マーシャをクリスマスツリーの世界の旅へといざなうのでした。

雪の国にやってきた王子とマーシャ。雪の精のワルツが始まり、マーシャと王子も一緒に踊ります。

第2幕

幸せいっぱいのマーシャと王子を乗せた船は、クリスマスツリーの世界を上へ上へと進んでいきます。ピエロ、コロンビーヌ、ムーア人も一緒です。

もうひと息でお菓子の国、というところまで登ってきたマーシャたち。いろいろな国の民族衣装を身にまとった人々が二人を出迎えます。

そこへねずみの王様と家来のねずみたちが現れ、最後の戦いがはじまりました。戦いに勝利した王子は、王冠をマーシャに捧げます。

ついにマーシャと王子はお菓子の国にたどり着きました。城では、二人を歓迎する華やかな踊りの宴が始まり、幸せな気持ちにあふれたマーシャと王子も踊ります。

ベッドの上で目を覚ましたマーシャ。もとの姿に戻ったくるみ割り人形を見つけ、しっかりと胸に抱きしめるのでした。



マーシャ
足立真里亜
あだち まりあ



主役を務めるお二人にインタビュー!

くるみ割り王子
大塚 卓
おおつか すぐる



- Q1:2021年、2022年に続き、3年連続で三重県文化会館に来ていただいています。三重県の印象は?
 Q2:バレエを始めたきっかけは? Q3:やりがいや幸せを感じる瞬間はどのようなときですか?
 Q4:バレエを続ける秘訣やコンディションの保ち方を教えてください。 Q5:12月28日の公演後、年末年始の過ごし方は?
 Q6:今回の見どころを教えてください。 Q7:三重県の皆さんにメッセージをお願いします。

- A1 のどかな印象があります。津駅の看板に大きく「つ」と書かれていたのが可愛らしくて写真を撮った思い出があります。
 A2 私が3歳の頃だったので記憶はありませんが、母が近所の公民館でやっていたバレエ教室に連れて行ってくれたのがきっかけです。
 A3 お客様からの拍手はダンサーにとってものすごく嬉しいものです。そして、バレエ団、舞台スタッフの皆さん、メイクさん、オーケストラの皆さんとひとつになって舞台をお客様に届ける時、幸せを感じます。
 A4 物事を長く続ける秘訣は、感謝の心をもって純粋に楽しむことかなと思います。コンディションの保ち方は私もまだまだなのですが、自分をよく知る事で保てることがある気がします。
 A5 年末年始は真剣に休みます。
 A6 ここ!と言いたいところですが、本当にどのシーンも見どころです。ときめきやわわわが散りばめられています。
 A7 クリスマスはマーシャと一緒に素敵な夢をみませんか? 楽しいひと時となるよう、心を込めて踊ります。

- A1 僕の中で三重県といえば伊勢神宮のイメージがあります。まだ訪れたことがないので、いつか機会があればいいなと思います。
 A2 はじめに姉がバレエを習っていて、姉の影響でバレエを始めました。
 A3 バレエは日々の小さな努力の積み重ねがとても大切で、その努力がリハーサルや本番で形になった時にすごくやりがいを感じます。また、観に来てくださるファンの皆様との何気ないコミュニケーションがとても嬉しいです。
 A4 身体を酷使するので、練習と休みのオンオフがとても重要だと思います。休む事も仕事だと思って、オフの時はバレエから一旦離れることも大事にしています。
 A5 年明け早々に舞台があるので、ほどほどに身体を動かしつつ束の間の休日を楽しむ予定です。
 A6 くるみ割り人形はクリスマスにぴったりの物語で子どもから大人まで楽しめる作品となっています。色とりどりの可愛い衣装やセットも見応え抜群です。
 A7 チャイコフスキーの美しい音楽と共に、皆様を夢の世界へお連れします。12月28日、劇場でお待ちしております。

“離れていてもアートでつながる” 老いの暮らし

2020年から始まった新型コロナウイルス感染症拡大により、世界中の文化活動が大きな影響を受けました。三重県文化会館で活動している介護・医療関係者やシニアによる劇団「老いのプレーパーク」も例外ではなく……。そんな中で、試行錯誤しながらも“つながり”を絶やさないよう奮闘した日々をお伝えします。

老いのプレーパーク

2018年、老いや介護に関心のある三重県内の公募メンバー約20名により結成。最高齢は95歳。老いの明るい未来を模索し、菅原直樹さん指導のもと毎年演劇作品を上演。老いのプレーパークの活動を追ったドキュメンタリー「老いてこそ～あなたの居場所はどこですか?～」(三重テレビ)が中部テレビ大賞(2020)優秀賞を受賞。

©松原豊



メンバー座談会

——2020年にコロナの影響が出始めましたが、どのような思いでしたか？

ともみ 全然何もできなくなっちゃうのかなという感じで。自分も職業柄あまり出られないし、積極的には参加できないんじゃないかという思いは最初あったんです。日記やリモートなど色々なアイデアをいただいて、やればできるんだ、この場に一緒にいなくても気持ちさえあれば、やり方を工夫すればできるんだなというのが印象的でした。なんか絶対できるっていう変な自信がありましたね。

ヤスコ 父がリモートで参加できるということが印象深かったですね。リモートがなかったら父はきっと参加できなかったと思う。施設に入っていたし。

CHIN (自分は)他にもグループに参加してて、だいたいコロナで休止になって。休止だともう全くやらないんですよ。だけどここ(老いプレ)は参加できない人も参加できるように考える。検査もして、やる前提で動いていた。

テリー やめるのは簡単やけど、やめないうちにどうすればいいか考えたのが一番良かったよね。コロナで僕らも集まるのはリスクがあったけど、それは自分で自分を守っていくという意識で互いに気をつけながらやってた。

——コロナ禍だからこそその気づきや良かったことは？

のりこ コロナが広まった時に、最初は得体が知れなくてどこもやめる方向に進んでいた中で、(老いプレで

は)何とか活動をやるために建設的に話し合っ、自分がそれに乗っかっていった時に「引っ張ってくれる人に乗っかっていいな」って。人とのつながりが大事で、力がない人も乗っかることで楽しいことにチャレンジができるんやなって。

ともみ あと、日記を書くっていう発想なんて全然なかったから、それがネタになるのは面白かったね。

CHIN 日記って一般には個人的なものじゃないですか。でもみんなに見せる前提で書いたことで、私もいろんなことが整理されてよかったですね。自分の経験を意味づけたりできた。しかもそれをメンバーで共有することで、皆のつながりや考えを知ることができた。

——コロナの中で本番を迎えて、観客の反応は？

ヤスコ 本番を見て、そのあとメンバーに入った人がここにいるよね。

みなみ そうそう(笑)。活動がコロナでなかなか始まらなくて(笑)。リモートにも挑戦して、皆さんに温かく受け入れてもらって。結束がどんどん強まっていく感じをそばで見られたのは嬉しかった。

くるぶし 老いプレではコロナの前に家族に近いような関係性ができて、それがあつての会えない時間というのが大きかったのかも。それまでの積み重ねの関係があつて、コロナでそれが熟したという感じはあるかな。

ともみ いくつかシーンがあつて、分かれて稽古をしたのも大きかった。あまり大勢で稽古するのは不安だったけど、それが続けられた理由かな。

——3月には、三重・岡山ツアー公演があります。

のりこ 私はセリフをそんなに覚えられないからセリフはちょっとしてもらおうと思っているけど(笑)、皆とやれることが楽しみです！

ヤスコ 父が今年は施設の方が連れてきてくれて、三重公演の舞台に立てるかもしれない。本人も他のことはよく忘れるけど、老いプレのことはよく覚えているから、それを楽しみにしています。

CHIN 楽しみもありつつ、老いの不安も。でも、やれない理由はいっぱいあるけど、やりたい思いがあるなら、やりたい方向で考えることが大事。

まつ 新しい舞台に立てたり、色々な関わりができるのを楽しみにしています。

座談会に参加できなかったメンバーからのメッセージ

かよこ 会いたくても会えない、集まりたくても集まらない、という思いから「あたらしい生活シアター」という素晴らしい作品を菅原さんが生み出して下さり、そこに携わらせて頂いたことを、とても嬉しく思っています。また、舞台に直接来ることができないメンバーさんも、映像という新しいカタチで参加されたことは、コロナがもたらした発見だったのかな、と思います。初めの頃はZoomで集まっていた、それはそれで新鮮で楽しかったのですが、実際に集まって交流できる喜びを再認識させて頂きました。自由に会える貴重な時間を思い切り楽しんで、同じ目標を持つ仲間たちと今年も励まし合いながら頑張りたいと、改めて思います。



ともみ 60代
特別養護老人ホーム勤務。



ヤスコ 70代
主婦。老いのプレーパークには父娘で参加。



CHIN 80代
合唱、ハーモニカ、卓球、陶芸など多趣味。



テリー 70代
長年、留学生との交流活動に関わる。



のりこ 60代
薬膳の知識豊富。手話を勉強中。



みなみ 60代
JAZZなどを唄う美声の持ち主。



くるぶし 60代
弾き語りの名手。三重県文化会館の広報ボランティア。



まつ 60代
地元の市民劇団にも所属。



かよこ 60代
特別養護老人ホーム勤務。二胡が趣味。

ステイホーム中の日記。「誰かに何かを伝えたい」という思いを吐き出したり、おうち時間の工夫を共有したり、自身の暮らしを見直すきっかけになりました。

2020年5月22日(金)晴れ

アマリリスが咲いた。もう三年前の球根だが今年もいつもと同じように咲いた。うれしい。薔薇をはじめ、花は、今年は特によく咲いてくれている。コロナの年に、花々を見てはにっこり。ステイホームが言われるようになって、友人は、これは年取って外へ出かけられなくなる時のリハーサルと言った。私は趣味にしていることで、忙しくて手を付けられず途中になっていたものを取り出し、完成させようと頑張っている。他にもテレビを見て刺激を受け、ピアノも始めた。やりたいことがたくさんある私は退屈せず、出来た時間を楽しく過ごしている。私の老後のリハーサルはオーケー。
(メンバー・まりの日記から)



「まるで世界中が老人ホームになった」
会いたい人に会えない、行きたいところに行けない、限られた空間で暮らす毎日。コロナ禍で始まった自粛生活、それはまるで老いのリハーサルのような。当たり前が奪われたとき、私たちの心と身体は一体何を求めるのか。それでも、私たちは会いたい人に会える、行きたいところに行ける、演劇を使って。
(コロナ禍で制作した舞台「あたらしい生活シアター」のチラシから。)



菅原直樹
「老いと演劇」OibokkeShi主宰
俳優、介護福祉士
劇団青年団に俳優として所属。2012年より、家族と岡山に移住。介護と演劇の相性の良さを実感し、全国で介護現場に演技の手法を取り入れたワークショップを実施。平成30年度(第69回)芸術選奨文部科学大臣賞新人賞(芸術振興部門)受賞。

緊急事態宣言解除後は、オンラインと会場どちらからも参加できるワークショップを開催。



長時間のオンラインワークショップは疲れやすいため、合間にメンバーが講師となってヨガなどで身体を動かす工夫も。



短期ステイ中の老人ホームや、入院中の病室、自宅でお孫さんの世話をしながらなど、普段とは異なるメンバーの顔が垣間見えました。

この3年間、コロナ禍を経験したことで、気付いたもの、得たものも沢山ありました。次のステージに向かって、老いのプレーパークはこれからも進み続けます。

最新情報は公式サイトをご覧ください。
<https://www.center-mie.or.jp/oibokenbun/>



10月	1 [日]	飯森範親指揮 日本センチュリー交響楽団 ～吉野直子、ハーブの世界～ 15:00開演(14:15開場) 全席指定 S席4,500円、A席3,500円、B席2,500円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	U30割 復 主催	大ホール
	5 [木]	劇団四季ミュージカル「クレイジー・フォー・ユー」 18:30開演(17:45開場) 全席指定 S席10,000円、A席8,000円、B席5,000円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	復 主催	大ホール
	7・8 [土]・[日]	第七劇場「三人姉妹」 [7日]14:00開演(13:30開場) / [8日]14:00開演(13:30開場) 整理番号付自由席 一般2,500円(当日3,000円)、22歳以下1,000円(前売・当日とも) 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	日曜のみ 主催	小ホール
	9 [月・祝]	令和5年度 みえ文化芸術祭 第28回 みえ音楽コンクール弦楽部門本選 10:30開演予定 入場無料 みえ音楽コンクール事務局 059-233-1112	主催	大ホール
	9 [月・祝]	令和5年度 みえ文化芸術祭 参加 第97回 三重県俳句協会秋季大会 11:00開演(10:00開場) 全席自由 投句料1,000円 三重県俳句協会 059-268-0023		多目的ホール
	9 [月・祝]	「そうぶんの竹あかり」関連企画 川淵皓平さんと竹あかりを作ろう 小学生対象【1回目】10:30 【2回目】13:00、一般対象15:00 ※事前申込制(受付終了) 三重県総合文化センター総務部 059-233-1105	主催	2 キャラリー
	12 [木]	ワンコインコンサートvol.134 尺八 黒田鈴尊 11:30開演(10:45開場) 全席自由 500円 ※チケットレス 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	復 主催	大ホール
	14 [土]	講座ボランティア企画 名盤を聴く 第88回 ウイナーモデル管楽器開発物語 13:30開演(13:00開場) 入場無料 ※事前申込制・先着順 三重県生涯学習センター 059-233-1151	主催	小ホール
	15 [日]	鳥井誠司先生退官記念演奏会 14:00開演(13:15開場) 入場無料 鳥井誠司先生退官記念演奏会実行委員会 toriikinenwo@gmail.com		大ホール
	15 [日]	令和5年度 東海北陸地区子ども会育成研究協議会 三重大会記念講演 「子どもの可能性は無限大」社会人落語家 切碓琢磨 講演会 10:00開演(9:50開場) 入場無料 三重県子ども会連合会 059-233-1165		中ホール
	15 [日]	津市ダンススポーツ連盟 社交ダンス初心者講習会 10:00～11:30 参加費 200円(スポーツ保険料) 津市ダンススポーツ連盟 090-3580-9321(倉田)		1 キャラリー
	15 [日]	第12回 津市ダンススポーツ連盟 秋の社交ダンスパーティ 13:00～16:00 参加費 1,500円(JDSF会員は500円のキャッシュバックあり) 津市ダンススポーツ連盟 090-3580-9321(倉田)		1 キャラリー
	18 [水]	三重のまなび2023 まなびいすどセミナー みんなであつたいましよう なつかしいメロディーを 13:30開演(13:00開場) 全席自由 300円(資料代) ※事前申込制・先着順 三重県生涯学習センター 059-233-1151	主催	多目的ホール
	18～22 [水]～[日]	令和5年度 すこやかライブ三重「文化作品展」 9:00～16:30(初日は13:00～16:30) 入場無料 (-財)三重県老人クラブ連合会 059-227-1621		1 キャラリー
	19～22 [木]～[日]	第3回 得一会 会員展 9:30～16:30(最終日は9:30～15:00) 入場無料 得一会 059-245-6578		2 キャラリー
	20 [金]	桂かい枝のやさしい日本語落語 19:00開演(18:30開場) 全席自由 500円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	主催	小ホール
	22 [日]	令和5年度みえ文化芸術祭 第28回みえ音楽コンクール声楽部門本選 10:30開演予定 入場無料 みえ音楽コンクール事務局 059-233-1112	主催	大ホール

	22 [日]	ピティナ・ピアノステップ 津秋季地区 10:00開演(9:30開場) 予定 入場無料 ピティナTSUステーション 059-225-7882		小ホール
	26 [木]	特撰花形落語会 春風亭昇太・林家たい平二人会 14:00開演(13:30開場) 全席指定 S席4,300円、A席3,300円(前売・当日とも) エイフル企画(株) 03-6240-1052		大ホール
	27 [金]	琴伝流大正琴 第17回 三重県大会 10:00開演(9:30開場) 入場無料 琴伝流大正琴全国普及会東海本部 052-321-4525(山崎)		中ホール
	28・29 [土]・[日]	令和5年度 みえ文化芸術祭 第28回 みえ音楽コンクールピアノ部門本選 10:30開演予定 入場無料 みえ音楽コンクール事務局 059-233-1112	主催	大ホール
	28・29 [土]・[日]	下鴨車窓「旅行者」 [両日とも]14:00開演(13:30開場) 整理番号付自由席 一般2,700円(当日3,000円)、22歳以下1,800円(当日2,000円) 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	日曜のみ 主催	小ホール
	29 [日]	創立50周年記念演奏会『邂逅』 13:30開演(13:00開場) 予定 全席自由 1,000円(前売・当日とも) 津 高虎太鼓 059-228-2748(中田)		中ホール
	31 [火]	第370回例会 劇団民藝十こまつ座上演「ある八重子物語」 18:30開演(18:00開場) 会員制 津演劇鑑賞会 059-228-9523(中島)		中ホール

11月	2 [木]	加羽沢美濃のクラシック音楽講座 14:00開演(13:30開場) 全席自由 1,500円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	主催	小ホール
	2 [木]	チカザワジム オータムフェア2023 10:00～19:00 入場無料 有(有)チカザワジム 059-228-4228(近澤)		2 キャラリー
	3 [金・祝]	第66回 三重ヴォークスボーナ定期演奏会 13:30開演(13:00開場) 全席自由 一般1,000円、高校生以下500円(前売・当日とも) 三重ヴォークスボーナ 090-2770-1122(宇陀)		大ホール
	4 [土]	グランプリコンサート2023 カルテット・インダコ 14:00開演(13:30開場) 全席自由 一般2,000円、30歳以下1,000円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	U30割 復 主催	小ホール
	5 [日]	ヴォーカルアンサンブル《EST》第30回コンサート ～ひととた ころ～ 14:30開演(14:00開場) 全席自由 一般1,500円(当日2,000円)、 大学生1,000円(当日1,500円)、高校生以下750円(当日1,000円) ※未就学児入場不可 ヴォーカルアンサンブル《EST》 090-1860-9541(平日昼間のみ)		大ホール
	5 [日]	みえ生涯学習ネットワーク交流会 地域「学」フェスティバル2023 -ミテ キイテ 体験スルー- 10:00～15:30 入場無料 ※一部有料 申込不要 三重県生涯学習センター 059-233-1151	主催	多目的ホール他
	8 [水]	坂本冬美コンサート2023 14:30開演(14:00開場) 全席指定 7,500円 鶴岡興業(株) 052-221-1166		大ホール
	8 [水]	うたのつどい 13:30開演(13:15開場) 全席自由 800円(当日券のみ) ※予約不要 Ship 059-273-6428		小ホール
	15 [水]	第374回例会 加藤健一事務所上演「サンシャイン・ボーイズ」 18:30開演(18:00開場) 会員制 津演劇鑑賞会 059-228-9523(中島)		中ホール

主催 三重県総合文化センター主催事業 U30割 30歳以下は当日年齢証明提示で割引 学生向けサービス 25歳未満の学生に限り当日の空席を1,000円で販売します。 復 …終演後に津駅西口行きの臨時バス運行 ※往路バスの運行は終了しました。
 託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(生後3か月から就学前まで) 公演2週間前までにお申し込み下さい。
 クラシック後半割 休憩後からのご入場で定価の半額。当日、開演後に発売いたします。(事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。) 問 …問い合わせ先 英字プログラム有 点字プログラム有 手話通訳有
 ※赤外線補聴システムをご利用いただける催し物もございます。詳細は施設利用サービスセンターまでお問い合わせください。(フリーダイヤル0120-319-489)
 掲載している催し物は8月30日時点の内容です。諸般の事情により、掲載している催し物に変更(中止・延期)になる場合があります。詳細は主催者へお問い合わせください。

三重県総合文化センター イベント 検索



そうぶんの竹あかり パープルライトアップ2023

演出: canaarea代表 川淵皓平

日時: 11月9日(木)～26日(日) 17:00～21:00
会場: 祝祭広場・知識の広場 ※月曜休館

今年は雰囲気を一変し、今までとは違った
竹あかりの世界をお届けする予定です。お楽しみに!

入場
無料

雨天
決行

毎年11月12日～25日は、
「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。
この運動のシンボルである
パープルリボンにちなみ、
ナナ像をライトアップします。



舞台芸術のスタッフワーク

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 株式会社 アイ・ステーションハニー | 有限会社 現場 サイド |
| 有限会社 アクティブ | 株式会社 シーシーワーク |
| 有限会社 アトリエ | 有限会社 ジーボックス |
| 有限会社 origami | 有限会社 ステージコラボレーションIGA |
| 有限会社 グローバルステージ | 株式会社 PRISM |
| 合同会社 CROSSOVER | 有限会社 レイルロード |
| 有限会社 ケイ・スタッフ | |

三重県舞台管理事業協同組合
http://www.miebukyo.or.jp
059-229-8843 office@miebukyo.or.jp

毎週(月)～(金)
夕方5時40分から生放送

三重の話題を
どこよりも幅広く、
詳しく深掘りして
「三重のとれたて情報」
を生発信!

毎週月曜日 よる7時
(毎週土曜日 12時再放送)
YouTubeで見逃し配信も!

公式ホームページをチェック。三重テレビ 公式アプリ

メッセージなどは
「三重テレビアプリ」へ

ISO9001:2015認証取得
高圧受変電設備・太陽光発電設備からLAN配線工事まで
皆様のご要望に技術と信頼でお応えする

MEC 三重電業株式会社
MIE ELECTRIC CORPORATION

〒514-0131 三重県津市あかつ台四丁目7番地7
TEL (059)-232-5115
FAX (059)-232-5586
URL http://www.mieden.com/
E-Mail info@mieden.com

16 [木]	ワンコインコンサートvol.135 ソプラノ 小林沙羅 11:30開演(10:45開場) 全席自由 500円 ※チケットレス 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	復 主催	大 ホール
17 [金]	令和5年度 地域防災講演会 13:30開演(12:30開場) 入場無料 三重県建設技術センター 059-229-5624		小 ホール
22 [水]	オンステージコンサートvol.7 オーボエ 古部賢一 & ピアノ 兼重稔宏 14:00開演(13:30開場) 全席自由 2,000円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	主催	大 ホール 舞台上
22~26 [水]~[日]	津西地区ふれあい創作展2023 9:30~17:00(最終日は9:30~14:00) 入場無料 津西地区ふれあい創作展実行委員会 059-229-6190(笹山)		1 ギャラリー
23 [木・祝]	楽楽まんざい塾 -エッ!! 平安時代から続く伝統芸能ってホント!? 萬歳~万才~漫才~マンザイ~MANZAI- 13:30開演(13:00開場) 全席自由 500円 ※事前申込制・先着順 三重県生涯学習センター 059-233-1151	主催	小 ホール
25 [土]	津西地区ふれあいコーラスのひろば2023 13:00開演(12:30開場) 予定 入場無料 ふれあいコーラスのひろば連絡会 059-228-7739		多目的 ホール
26 [日]	白子高等学校吹奏楽部 第55回定期演奏会 14:00開演(13:15開場) 予定 全席自由・高校生以上1,000円・小・中学生500円(前売・当日とも) ※未就学児入場無料 白子高等学校 059-367-7319		大 ホール
26 [日]	三重県曹洞宗青年会 60周年記念大会 和太鼓集団「鼓司」演奏・浅田政志氏講演 12:30開演(12:00開場) 全席自由 1,000円(前売・当日とも) 三重県曹洞宗青年会 大会事務局 090-7613-4505(佐藤)		中 ホール
26 [日]	三重のまなび2023 まなびいすどセミナー すべての人の快適空間をめざして -私とトイレの35年- 13:30開演(13:00開場) 入場無料 ※事前申込制・先着順 三重県生涯学習センター 059-233-1151	主催	多目的 ホール
11/30~12/6 [木]~[水]	半泥子のワンダーランド千歳山荘 9:00~17:00(最終日は9:00~16:00) ※12/2は小ホールにて講演会あり 入場無料 半泥子と千歳山の会 090-4184-3545(宮本)		1 ギャラリー

2 [土]	半泥子の千歳山荘と大山崎聴竹居 ワンダーランドを受け継ぎ、活かす 13:30開演(13:00開場) 入場無料 半泥子と千歳山の会 090-4184-3545(宮本)		小 ホール
2 [土]	第21回 天天二胡会発表会 13:00開演(12:30開場) 予定 入場無料 天天二胡会 090-1833-4752(梁 天任 りょう てんにん)		多目的 ホール
6 [水]	純烈コンサート 2023 【1回目】12:30開演(12:00開場) 【2回目】15:30開演(15:00開場) 全席指定 6,000円 純烈興業(株) 052-221-1166		大 ホール
10 [日]	ドラゴンクエストコンサート三重 吹奏楽組曲「ドラゴンクエスト」IV、V、VIより 15:00開演(14:00開場) 全席指定 SS席6,500円、S席5,500円、A席4,000円 ※未就学児入場不可 サンライズプロモーション東京 0570-00-3337		大 ホール
10 [日]	おしゃべり古典サロン vol.12 「仮名手本忠臣蔵」七段目 14:00開演(13:30開場) 全席自由 1,000円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	主催	小 ホール
13 [水]	東海東京フィナンシャル・グループ presents 葉加瀬太郎 コンサートツアー2023 THE SHOW TIME 18:30開演(17:30開場) 全席指定 9,900円(当日10,400円) 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	復 主催	大 ホール
17 [日]	第38回 三重音楽祭 第九 14:00開演(13:15開場) 全席指定 S席2,500円(当日2,800円)、A席2,000円(当日2,300円) B席1,000円(当日1,300円) ※未就学児入場不可 三重音楽祭実行委員会 059-230-2133(森本)		大 ホール
17 [日]	JDSF三重 X'マスダンスフェスティバル 13:00~16:00 参加費 2,000円 三重県ダンススポーツ連盟 090-4867-1476(滝沢)		1 ギャラリー
20 [水]	ワンコインコンサートvol.136 ウクレレ 名渡山遼 11:30開演(10:45開場) 全席自由 500円 ※チケットレス 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	復 主催	大 ホール
23・24 [土]・[日]	青年団プロデュース公演「馬留徳三郎の一日」 【両日とも】14:00開演(13:30開場) 整理番号付自由席 一般3,000円、22歳以下1,500円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	日曜のみ 主催	小 ホール
24 [日]	クリスマスパーティ 13:00~16:00 参加費 1,000円 サンデーダンスサークル 090-3425-0353(水谷)		2 ギャラリー
28 [木]	東京バレエ団「くるみ割り人形」 18:30開演(17:45開場) 全席指定 S席11,000円、A席9,000円、B席6,000円、C席4,000円、25歳以下全席種半額 ※5歳以上入場可 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	復 主催	大 ホール

12月

11/30~12/6 [木]~[水]	半泥子のワンダーランド千歳山荘 9:00~17:00(最終日は9:00~16:00) ※12/2は小ホールにて講演会あり 入場無料 半泥子と千歳山の会 090-4184-3545(宮本)		1 ギャラリー
1 [金]	三重県文化会館セレクションシリーズvol.15 ベルリン・フィル八重奏団 18:30開演(18:00開場) 全席指定 S席5,000円、A席4,000円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	U30割 CLASSIC 復	大 ホール

主催 三重県総合文化センター主催事業 U30割 30歳以下は当日年齢証明提示で割引 学生向けサービス 25歳未満の学生に限り当日の空席を1,000円で販売します。 復 …終演後に津駅西口行きの臨時バス運行 ※往路バスの運行は終了しました。
 託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(生後3か月から就学前まで) 公演2週間前までにお申し込み下さい。
 CLASSIC クラシック後半割 休憩後からのご入場で定価の半額。当日、開演後に発売いたします。(事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。) 問…問い合わせ先 英字プログラム有 点字プログラム有 手話通訳有
 ※赤外線補聴システムをご利用いただける催しもございます。詳細は施設利用サービスセンターまでお問い合わせください。(フリーダイヤル0120-319-489)

「ランチタイム」に「1時間」で「500円」の
カジュアルコンサートシリーズ
**ワンコイン
コンサート**
全席自由 500円 チケットレス 復
大ホール 10:45開場 11:30開演(12:30終演予定)

国際コンクール優勝を皮切りに
尺八の可能性を世界に継承!
vol.134
10月12日(木)
尺八
黒田鈴尊
©Tomoko Hidaki

強く切実な歌声でつむぐ
日本の心とウィーン情緒
vol.135
11月16日(木)
ソプラノ
小林沙羅
©NIPPON COLUMBIA

“ハワイのグラミー賞”獲得後も
躍進が止まらない
vol.136
12月20日(水)
ウクレレ
名渡山遼

チケット発売日情報

ご予約・お問い合わせ WEBチケット購入エムズネット 24時間受付 <https://p-ticket.jp/center-mie/> 三重県文化会館チケットカウンター TEL059-233-1122(営業時間 10:00~17:00)

12/23[土]・24[日] 小ホール 日曜のみ 青年団プロデュース公演 「馬留徳三郎の一日」 両日とも14:00開演 整理番号付自由席 一般3,000円、22歳以下1,500円 一般発売:10月28日(土)	12/28[木] 大ホール 復 東京バレエ団「くるみ割り人形」 18:30開演 全席指定 S席11,000円、A席9,000円、 B席6,000円、C席4,000円 ※25歳以下全席種半額 ※5歳以上入場可 共催:一般社団法人日本バレエ団連盟、公益財団法人日本舞台芸術振興会 シアターメイツ優先予約:9月28日(木) 三重県文化会館一般発売:10月1日(日)	2024.1/7[日] 大ホール U30割 復 キュービー スペシャル ニューイヤー・コンサート2024 ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団 15:00開演 全席指定 S席12,000円、A席10,000円、 B席8,000円、U30 3,000円 ※エリア限定 共催:東海テレビ放送 協賛:キュービー株式会社 シアターメイツ優先予約:10月5日(木) 一般発売:10月8日(日)	2024.2/10[土] 大ホール U30割 CLASSIC 復 藤岡幸夫指揮 新日本フィルハーモニー交響楽団 16:00開演 全席指定 S席5,000円、A席4,000円、B席3,000円 協賛:株式会社百五銀行 シアターメイツ優先予約:11月9日(木) 一般発売:11月12日(日)
2024.3/9[土]・10[日] 小ホール 岡山芸術創造劇場×OiBokkeShi×三重県文化会館 老いのプレーパーク 岡山・三重ツアー 両日とも14:00開演 整理番号付自由席 一般1,000円、22歳以下500円 一般発売:12月23日(土)	2024.3/10[日] 大ホール 復 ヘンゼルとグレーテル スライドコンサート 14:00開演 全席指定 一般1,000円、高校生以下500円 助成:公益財団法人岡田文化財団 協力:三重フィルハーモニー交響楽団、三重オペラ協会 シアターメイツ優先予約:11月30日(木) 一般発売:12月3日(日)	2024.3/15[金] 大ホール舞台上 オンステージコンサートvol.8 ピアノ三重奏 葵トリオ 14:00開演 全席指定 2,000円 一般発売:12月17日(日)	お得にチケットを買うなら シアターメイツ会員 会員制度の詳細については、ホームページをご覧ください 年会費(3,000円)制の会員。優先予約あり! 対象公演のチケットは10%割引!さらに「Mnews」も自宅へお届け! エムズネット会員 インターネットユーザー向けの無料会員 対象公演のチケットは5%割引で、公演当日会場受取OK! お得なセール情報がメルマガで届く!

チカザワジムオートムフェア2023
11月2日(木) 10:00~19:00
三重県総合文化センター 第2ギャラリー
文房具が好きな方は是非お越し下さい!!

有限会社 **チカザワジム**
津市西丸之内6-5(新町通り) TEL:059-228-4228

中部電力パワーグリッド
強風で飛ばすモノは
停電の原因に
なるモノです

風で飛びそうなものは、固定するなどのご協力をお願いします。
[停電に関するお問い合わせ] Tel:0120-985-232 受付時間:年中無休

三重県各地から京都・大阪(梅田)・東京・横浜・埼玉方面へ
高速バスを好評運行中
安全 安心 快適に…

車内抗菌・抗ウイルス加工済
外気導入空調による換気を実施
(概ね5分で車内空気を入れ替え)
フリーWi-Fi、充電用USB、トイレ付車両

○ご予約はこちら
三交高速バス予約センター
TEL059-229-5555

三重交通 検索



出版社に勤務後、フリーランスの編集者・ライターとなる。新聞や雑誌、書籍の企画・編集・取材・執筆の他、演劇や映画などのパンフレット編集も数多く手掛ける。「尾上さら」の筆名で関連媒体への寄稿も行う。現在、新国立劇場演劇公演パンフレットに「日本の劇場」を連載中。文化施設から劇集団、表現者などの別なく国内各地に足を運び、幅広く取材・執筆を行っている。

©五島真澄(PUEY)

大堀久美子 編集者、ライター

Kumiko Ohori

Performing arts vol.2

「人」と「世界」の不確かさを演劇で暴き・解放する田辺マジック

仕事柄か、「説明」を求められることが多い。作品のあらすじ、企画の概要、インタビューの趣旨などなど。結果、物事を要約して伝える場数は踏んでいる筆者だが、こと“自分を説明すること”には毎回なかなか苦労する。

出身、職業、経歴や所属する集団、資格の有無など、いわゆるプロフィール的な項目を並べるだけなら容易にできる。だが、それで私という人間を説明できたのかと言えば甚だ心許ない。私が私を説明する言葉は口から出た途端、急につかみどころなく曖昧なものになる気がするのだ。

田辺剛が劇作・演出を手掛け、代表を務める京都の劇団・下鴨車窓が2006年に初演した『旅行者』。その登場人物である姉妹たちは、劇中“自分がこの家族の姉妹であること”を他人に認めさせるため、なかなか繊細かつ難しい「説明」(或いは「証明」か)を求められる。

『旅行者』の舞台は、「現代の日本からは時代も場所も遠く離れた世界。その果てない荒野にぽつんとある小さな村」(田辺作品にはそんな、パラレルワールド的異世界設定が散見する)。この地では東と西に分かれての諍いが続いており、そのさなかに父を亡くし、村を追われた三人姉妹が海を越えて故郷に帰るため、父の書き置きを頼りに叔父を訪ねて村にやってくるころから作品は始まる。

だが、叔父のはずの男には「人違いだ」と拒まれ、さらには三人が知らなかった新たな姉妹や叔父の依頼を受けたという弁護士も現れ、事態は混迷を深めていく。

幼い頃の出来事、育った家の間取り、庭に咲く花の色、家族で見上げたあの日の夜空。姉妹は自分たちの存在証明を「記憶」に求めるが、それこそが最も曖昧で、そこに生じる大小の差異や綻びが彼女たちのすぎる血縁をずたずたにしていく。

こう書くと『旅行者』が随分と重く暗い作品のように思われるかもしれないが、さにあらず。場面の折々に、必死な人間ならではの滑稽さや、登場人物の狂的な可笑しさが織り込まれるのも田辺流で、最終的には五人になる姉妹も生き抜くための決断を行い、それぞれ生き抜くため歩み出す終景に、観劇の時の筆者は清々しささえ感じた。

今の世界や社会はことごとく不条理で、人間はもみくちゃにされながら生きている。ならば、世界や社会に所属することで与えられるものより、自分自身が感じ、考え、みつけたものを繋げながら生きるほうが自然ではないか。下鴨車窓の作品に對峙する、迷宮を彷徨うような時間の先にはいつも、そんな既成の価値観が壊れて少し解放される感覚が呼び覚まされる。『旅行者』も間違いなく、その感覚を味わわせてくれるはずだ。

ちなみに執筆のため「旅」の字について調べたところ、左側の部首「方(ほうへん、かたへん)」は「軍旗」を、右のつくりは「大勢の人」を表し、「衆人が軍旗を押し立てて進む」光景を表す象形文字だった。世界の今を鋭く映す『旅行者』というタイトル、その含蓄の深さに脱帽するしかない。



撮影:松本成弘

10/28[土]・29[日] 小ホール 日曜のみ
下鴨車窓「旅行者」

両日とも14:00開演(13:30開場) 整理番号付自由席
一般2,700円(当日3,000円)、22歳以下1,800円(当日2,000円)
共催:下鴨車窓
〒3重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

カレッジ

気軽に楽しむ文化のレクチャー

1977年生。武蔵野市民文化会館のクラシック音楽担当を約10年務め、独特な企画やチランを量産した。MCS ヤング・アーティストズで3年勤務したのち2022年8月オフィス山根を設立。これまで200組を超える海外アーティストを招聘し1000公演以上のコンサート企画実施に関わる。著書に『歴代作曲家ギャラ比べ』『歴代作曲家ギャラ比べ2～名曲誕生の裏事情』(Gakken)。全国で講座も開催。世界の音楽ニュースをゆるく解説するブログは基本的に毎日更新。
https://officeyamane.net/



山根悟郎 コンサートプロデューサー&文筆業

Goro Yamane

Music vol.5

コンサートの思い出話

12月、津にはベルリン・フィル八重奏団がやってきます。ベルリン・フィルというとウサイン・ボルト級、あるいは大谷翔平級の天才が集う、銀河系のスター集団とでもいうべき世界屈指のオーケストラです。その選抜メンバーによる演奏会ですから、コンサートは「超弩級」の言葉が相応しいものとなるでしょう。

さて、私は長年裏方として様々なコンサートに携わってきまして、それなりにいろいろな出来事を経験してきました。そしてベルリン・フィルによるアンサンブルというとすぐ思い浮かぶある体験があります。

島根県でのこと。そのとき私が関わっていたのは金管五重奏団でした。もう15年以上も前、当時そのツアー招聘元の会社に勤めていた私はマネージャーとして同行していたのです。数日前から体調が悪かったトランペット奏者K氏、島根入りの前にクリニックにも行ったものの体調は戻らずこの日も調子が悪そうでした。

普段このアンサンブルは立って演奏しているのですが、どうもフラフラしているようなので「座ってやろう」と提案しましたが本人は頑として「立つ」と仰る。しょうがないのでいつも通り開演したところ明らかに吹けていない。もちろん天下のベルリン・フィルの首席奏者ですから鳴っている音は正確です。しかしそもそも音符がだいたい抜けていたのです。

舞台袖で私はハラハラしていました。落ち着かずうろろう歩き回っていた私の耳に突然聞こえてきた「ア、アッ!!」という叫び声。何事かと思ったら……尻餅をついて舞台上で倒れていたのです。その瞬間全員の毛は逆立っていたことでしょう。ホール内は不気味なほどに静まりかえり、照明が煌々と、舞台上で固まる5人を照らしていました。しかし前向きに倒れなかったのは不幸中の幸いでした。楽器も頭もぶつけていない。

全員が(本人もメンバーの支えを受けながら)舞台袖に戻りしばし休憩へ。客席から「医者です!」という男性も現れ舞台袖は大騒ぎになりました。即刻中止すべきですと先生は仰ったし私も同意見でしたが、やはりご本人が「ここでやめたらメンバーにもお客様にも迷惑がかかる、だからやる、自分は大丈夫だ」と強硬に主張され、しばしの休憩の後、椅子に座ってコンサートは再開されたのです。そして見事に最後まで吹ききり、安堵と興奮の入り交じった異様な雰囲気の中終演しました。

直後に大病院でしっかり診て頂いた結果、体調は徐々に上向き、予定通りの便で帰国されました(蛇足ながら今年6月島根に営業に行った際「あの時自分は高校生で客席にいました!忘れられないコンサートです!」という方に出会いました)。

自分は世界トップオケの首席奏者だし簡単に弱音は吐かない、という強い自尊心もあったでしょう(ちなみに大変温厚な方です)。旅慣れたタフな、そして自己管理に長けた音楽家といえ人間である以上こういうことも起こりうるのだ、ということを経験したツアーでした。

でも、安心してください。こんなことは滅多に起こりません。12月に来られる八重奏団の常人離れの巧い演奏をどうぞ堪能下さいね!

12/1[金] 大ホール U30割 三重県文化会館セレクションシリーズ vol.15
ベルリン・フィル八重奏団

18:30開演(18:00開場) 全席指定 S席5,000円、A席4,000円
協賛:三十三銀行
〒3重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122 ©Simon Pauly



鈴鹿医療科学大学
SUMS

保健衛生学部 ●放射線技術科学科
●医療栄養学科 ●臨床検査学科
●リハビリテーション学科 ●医療福祉学科
●鍼灸サイエンス学科 ●救急救命学科

医用工学部 ●臨床工学科 ●医療健康データサイエンス学科
薬学部 ●薬学科
看護学部 ●看護学科
大学院 ●医療科学研究科 ●薬学研究科

千代崎キャンパス | 白子キャンパス |

モクモク 進学農場レストラン 風にふかか

古民家を移築したゆったりとした落ち着いた空間の中で、モクモクをはじめ、地元の生産者さんから届いた食材を使った料理が並ぶバイキング形式のレストランです。ご家族やご友人、グループなどのお食事、個室でお子様連れ様のご予約も承っております。モクモクの地ビールなどが楽しめる飲み放題プランなどもご用意しております。

お食事のご案内

ランチタイム	ディナータイム
平日 11:00~15:30 土日祝 11:00~16:00	平日 17:30~21:00 土日祝 17:00~22:00
中学生以上 2,100円 小学生 1,100円 3歳以上 550円 65歳以上 1,950円 ※3歳未満は無料	中学生以上 2,500円 小学生 1,380円 3歳以上 550円 65歳以上 2,350円 ※3歳未満は無料

津市一身田上津部田3005-2 山の手テラス内 電話059-236-0909
第二水曜日(日)は定休日です。(祝日除く) 詳細はHPをご覧ください。

花と緑のガーデンセンター

アカツカFFCパビリオン

☎059-230-2121/10~17時(土日祝18時)/火曜定休
芸濃ICより県道10号を津方面へ車で約3分

akatsukaffcpavilion 株式会社 赤塚植物園

警備 清掃 設備 サービス

ISO9001・ISO14001認証取得
プライバシーマーク認証取得

企業の安全と快適な環境作りに奉仕する

近畿ビルサービス株式会社

三重営業所 〒514-0035 三重県津市西丸之内24番14号
電話(059)269-7000 FAX(059)269-7001
http://www.kinkibiru.co.jp

本社・営業所 富田林、大阪、堺、河内長野、狭山、和泉、和歌山、橋本、奈良、兵庫、京都

TOTO特約店

各種住宅設備機器
建築資材
空調機器
電材
管工機材
販売・施工
リフォーム工事

住宅設備機器のトータルパートナー

株式会社 東晋商事

本社 津市高茶屋小森上野町2793-1
TEL059-234-2771
伊勢営業所 伊勢市鹿海町1625-1
TEL0596-23-5501

東報電産株式会社

四日市市小杉町329番地の5

059-334-7185(代)

三重県立美術館

津市大谷町11 TEL059-227-2100 FAX059-223-0570 開館時間:9:30~17:00(入館は16:30まで)
休館日:毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始 ホームページ:https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/art-museum/



あの名作絵本の原画がやってくる!

『ぐりとぐら』『はじめてのおつかい』『ぞうくんのおおかぜさんぽ』など、「こどものとも」から生まれた名作絵本の原画354点をご紹介します。展覧会です。

世代を超えていまでも愛され続けている「こどものとも」は、1956年に福音館書店から創刊された月刊絵本です。

「子どもがはじめて出会う絵本こそ芸術性の高い絵本を」との思いから、洋画、日本画、彫刻、デザイン、漫画など、幅広い分野で活躍した作家たちに絵を求めました。作家たちは、物語の表現にふさわしい材料と技法で試行錯誤しながら斬新な絵本を創り出しました。

展覧会では、宮城県美術館の絵本原画コレクションの中から、「こどものとも」を語るに欠かせない人気作のみならず、初出品作を多数展示します。また、作家の創作背景を探る手掛かりとして構想段階で描かれたスケッチや使用されなかった原画(未使用原画)もご紹介します。

ふたごの野ねずみぐりとぐら、はじめてのおつかいに行くみいちゃん、ぞうくん、かばくん、きつねのきつこちゃん…はじめて絵本で出会った仲間たちがここに集結します。絵本のもととなった貴重な作品(絵本原画)を通して、奥深い絵本の世界をお楽しみください。

(橋本三奈/三重県立美術館学芸員)

宮城県美術館所蔵 絵本原画の世界2022-23

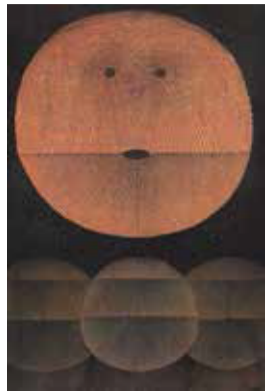
会期:2023年10月7日(土)~12月10日(日) 会場:1階企画展示室 第1-4室
観覧料:一般1,000(800)円、学生800(600)円、高校生以下無料 ※()内は前売り及び20名以上の団体料金

忘れえぬ「顔」の版画家

版画家、木下富雄(1923-2014)の生誕100周年を記念して、初期作品から晩年作品まで展覧する回顧展を開催します。木下富雄は現在の四日市市に生まれ、1950年代に棟方志功の国際的な活躍に触発されて版画制作を始めます。以降、1960年のノースウエスト国際版画展でのシアトル美術館賞受賞を始め、国内外で数々の賞を受賞しました。

その版画作品は突き彫りという技法から生み出される、力強いぎざぎざの輪郭線が特徴的です。この技法を持ってとりわけ人の顔を数多く手がけました。それらの「顔」は、四角形や円形といった幾何学的な形にまで単純化されており、例えば《Face(夜)》では夜空に浮かぶ満月のようなまん丸の「顔」が画面に大きく表されています。そのユーモラスな表現には作家が人間に向ける親密な眼差しが感じられます。木下富雄は数々の「顔」によって人間の悲哀や葛藤、あるいは愛を表現しました。本展覧会には他にも様々な「顔」たちが展示されます。ぜひ会場に会いに来てください。

(坂本龍太/三重県立美術館学芸員)



木下富雄《Face(夜)》1965年 三重県立美術館蔵

特集展示 生誕100周年 木下富雄展

会期:2023年10月11日(水)~2024年1月8日(月・祝) 会場:2階常設展示室 第2-3室
観覧料:一般310(240)円、学生210(160)円、高校生以下無料
※()内は20名以上の団体料金

三重県総合博物館(MieMu:みえむ)

津市一身田上津部田3060 TEL059-228-2283 FAX059-229-8310 開館時間:9:00~17:00(入場は16:30まで)
休館日:毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始 ホームページ:https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/



MieMuで調べる鳥のひ・み・つ!

大空を自由に飛ぶ鳥。MieMuや総合文化センターの周りでもよく見ることのできる身近な生きものですが、実は鳥の体にはたくさんひみつが詰まっています。例えば、体の内側にある骨。骨は体を支える働きのため丈夫であることが重要ですが、重くなってしまうと飛ぶときにたくさんエネルギー

が必要になります。そのため鳥はその両方を備えた軽くて丈夫なつくりの骨をしています。飛ぶためには翼を動かして羽ばたく必要がありますが、その翼を動かす胸の筋肉の量を増やすために胸の骨には竜骨突起というでっぱりがあります。同じ脊椎動物である私たち哺乳類とは似ているけど違うところもいろいろあります。ぜひ展示室でどこが違うのか実際に比べてみてください。

また、鳥は山、森林、川、海、住宅街などさまざまな場所に生息しており、その生活スタイルに合わせて大きさや姿、形はさまざまです。とくに多様性が表れるのがくちばしの形です。鳥は前肢が翼になっているので、私たちの手のように物をつかむことはできません。その代わりにくちばしを使って羽毛のお手入れをしたり、巣の材料をくわえて運んだり、食べるものを捕まえたりします。なかでも生きていくことに直結するため、くちばしの形は食べるものに大きく関わっています。例えば、イカルのくちばしは木の実を割って食べるために太く大きな形をしていますし、タカやワシの仲間のくちばしは肉を引き裂くかぎ型の形をしています。生きる場所がさまざまならば食べるものもさまざま、鳥の食べものは植物の種や昆虫、魚、貝、ネズミ、小鳥など、その種によって違い

ます。標本を見るときには、この鳥は何を食べるのかな?と注目してみるとその鳥の生活が想像できるのではないのでしょうか。

さらに、この展覧会では標本資料を見るだけでなく、鳥の鳴き声を聞いたり、標本にさわったりするコーナーを設置しています。野外で見かける鳥は遠いところにいて素早く動くので、なかなかじっくり見ることは難しいですが、展示室では翼や足などの細部までじっくり観察することができます。この秋はMieMuで鳥たちを『みて・きいて・ふれて』鳥たちのひみつを一緒に調べてみませんか。

(稲垣玲弥/三重県総合博物館非常勤学芸員)



イカル剥製



アオサギ全身骨格

三重県立図書館の書棚から。今号の美術館・博物館のテーマに関連する書籍をご紹介します



松居直と『こどものとも』創刊号から149号まで

松居直/著
ミネルヴァ書房 2013.7
019/マ
120942305

福音館書店の編集者だった松居直氏は『こどものとも』を創刊し、149号まで直接編集に携わりました。絵本づくりの「試行錯誤の記録」でもある149作品について、作者や画家とのエピソードを交えて語られていますが、そのラインナップには現在も読み継がれている作品が何冊も含まれていることに、改めて驚きを感じます。



よみがえった芸術 日本の現代版画

オリヴァー・スタットラー/著
玲風書房 2009.11
732.1/ス
116675919

著者のスタットラーは戦後の占領期に日本に滞在し、創作版画(現代版画)のコレクターとなった人で、1956年に本書の原著を上梓して米国の人々に日本の版画家とその作品を知らしめました。自身が訪問した29人の版画家を、それぞれの人柄や人生も含めて紹介しており、当時の創作版画界を知るうえで貴重な資料です。



鳥の足型足跡ハンドブック

小宮輝之・杉田平三/著
文一総合出版 2012.7
488.1/コ
116606765

鳥の体で一番目を引くのはやはりその翼でしょうか。嘴や体の鮮やかさという人もいるかもしれませんが、しかしこの本はそういったメジャーどころではなく、鳥の足、しかも足跡という普段なかなか目に留まらない部分を集めたものなのです。この本を読めば、街などで普段見逃していた足跡に興味はわくこと間違いなしです。



鳥学の100年

井田徹治/著
平凡社 2012.9
488/イ
116729195

研究が進んでいる分野というのは、それだけ研究者も多いということ。鳥学においてもそれは同様で、今までに様々な人が鳥についての研究を行ってきました。これはそんな鳥学者にスポットを当てた本です。百年を超える歴史の中で、日本の鳥学者達がどうやって研究を行っていくように学問を進展させてきたかがわかる1冊です。

主催事業ピックアップ 2023.10~12月

10/1[日] **大ホール** U30割 **U30割** **U30割**

飯森範親指揮 日本センチュリー交響楽団 ～吉野直子、ハーブの世界～

15:00開演(14:15開場) 全席指定
S席4,500円、A席3,500円、B席2,500円
三重県文化会館チケットカウンター
059-233-1122

吉野直子とベルリン・フィルハーモニー
管弦楽団首席ハーブ奏者マリー=ビ
エル・ラングラメが華麗なるハーブの
世界にご案内します。



©Akira Muto

演奏予定曲
ヘンデル:ハーブ協奏曲 変長調 HWV 294
モーツァルト:2台のピアノのための協奏曲 変長調 K.365(ハーブ2台のための編曲版)
ビゼー:「アルルの女」第1組曲、第2組曲

10/7[土]・8[日] **小ホール** 日曜のみ

第七劇場「三人姉妹」

原作:A・チャーホフ 構成・演出・美術:鳴海康平
【7日】14:00開演(13:30開場) / 18:00開演(17:30開場)
【8日】14:00開演(13:30開場)
整理番号付自由席 一般2,500円(当日3,000円)、22歳以下1,000円
三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

2013年、日本とフランスの
国際協働作品として新国立
劇場で上演された第七劇場
の代表作「三人姉妹」を、
10年ぶりにリクリエショ
ンします。



「三人姉妹」
(初演・2013・新国立劇場小劇場)

10/14[土] **大会議室**・28[土] **レセプションルーム**

女性はもっと怒っていい! ～女性の怒りは社会の課題～

10:00開講 入場無料 事前申込制・先着順 定員:15名
対象:テーマに関心があり、2日とも参加できる女性
講師:加藤伊都子(フェミニストカウンセリング環境フェミニストカウンセラー)
中村果南子(コミュニティ・オーガナイズング・ジャパン)
申込方法:HP、Eメール、電話、郵送、FAX、窓口
託児:1歳6か月～小学3年生程度(託児料/子ども1人につき500円)
三重県男女共同参画センター
「フレンテみえ」059-233-1130

怒ることはよくないと思いませんか?怒りは自分
が大切にしていることを傷つけられた時に「このまま
では嫌だ」と教えてくれる大切な感情でもあります。
女性が感じる怒りについて考えてみませんか。



11/5[日] **多目的ホール、広場ほか**

地域「学」フェスティバル 2023 ～ミテ キイテ 体験スルー

10:00～15:30
入場無料(一部有料) 申込不要
三重県生涯学習センター
059-233-1151



県内各地域の団体を「学び」で繋
ぐ「みえ生涯学習ネットワーク」の
多種多様な団体の交流・活動発表
として開催します。クラフト製作や
マジックショーなど家族で楽しめる
企画をご用意しています!

11/18[土] **レセプションルーム** オンライン聴講可
9月13日(水)受付開始

三重のまなび2023・まなびいすとセミナー 三重県埋蔵文化財センター共催 聖武行幸 ～朕、意う所有るに縁りて、暫く関東に往く～

13:30開講(13:00開場) 入場無料 事前申込制・先着順
講師:櫻井拓馬(三重県埋蔵文化財センター)
申込方法:HP、Eメール、電話、郵送、FAX、窓口
※オンライン聴講の方はホームページのみ
三重県生涯学習センター 059-233-1151



奈良時代の天平12年(740年)、政情不安定
の中、聖武天皇は東国(伊勢・美濃)への行幸を
実施します。三重県の遺跡や古道に触れながら、
聖武天皇の東国行幸の性格について考えます。

11/23[木・祝] **小ホール** 9月15日(金)受付開始

三重のまなび2023・まなびいすとセミナー 楽楽シリーズ 楽楽まんざい塾

「エツ!! 平安時代から続く伝統芸能ってホント!?
萬歳～万才～漫才～マンザイ～MANZAI～」
13:30開講(13:00開場)
全席自由 500円(当日受付にてお支払いください) 事前申込制・先着順
講師:前田憲司(芸能史研究者)
ゲスト:横山ひろし・春けいこ
申込方法:HP、Eメール、電話、郵送、FAX、窓口
三重県生涯学習センター 059-233-1151

ボケとツッコミの会話が爆笑を誘う
「まんざい」。実は800年もの歴史をさ
かのぼることができます。その歴史と
変遷を紐解きます。



11/26[日] **多目的ホール**

三重のまなび2023・まなびいすとセミナー すべての人の快適空間をめざして ～私とトイレの35年～

13:30開講(13:00開場) 入場無料 事前申込制・先着順
講師:小林純子(トイレデザイナー/一般社団法人日本トイレ協会会長)
申込方法:HP、Eメール、電話、郵送、FAX、窓口
三重県生涯学習センター 059-233-1151

パウダースペース、オムツ交換台、授乳ス
ペース、生理用品専用のごみ箱など、多機
能トイレの設備を日本ではじめて設置、「日
本のトイレ文化の改革者」として第一線
で走り続けて来られた講師にトイレをめぐる
最新事情や災害時などに私たちが知ってお
くべき知識などを紹介いただきます。



カラフルタウン岐阜

11/26[日] **レセプションルーム**

女性に対する暴力防止セミナー 暴力を目撃した時にできること ～傍観者でないために～

13:30開講 入場無料 事前申込制・先着順
定員:30名
対象:テーマに関心のある方
講師:福田由紀子(臨床心理士/公認心理師/ユキメンタルサポートフェミニストカウンセラー)
申込方法:HP、Eメール、電話、郵送、FAX、窓口
託児:1歳6か月～小学3年生程度(託児料/子ども1人につき500円)
三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」059-233-1130
共催:三重県



街中で、身近で、暴力を目撃した経験はありませんか?その時、その場
でいったい何ができたのでしょうか。暴力のない社会にしていけるために、暴力
を目撃した時に何ができるのか考えてみませんか。

12/23[土]・24[日] **小ホール** 日曜のみ

青年団プロデュース公演 「馬留徳三郎の一日」

作:高山さなえ(高山植物園) 演出:平田オリザ
両日とも14:00開演(13:30開場)
整理番号付自由席 一般3,000円、22歳以下1,500円
三重県文化会館チケットカウンター
059-233-1122

第7回近松門左衛門賞受賞!高齢
者の心の揺れや痛みを優しく包み込
み、認知症と共に歩む日常をユーモ
ラスに描いた話題作が登場します。



撮影:青木司

主催 三重県総合文化センター主催事業 **U30割** 30歳以下は当日年齢証明提示で割引 **学生** 学生向けサービス 25歳未満の学生に限り当日の空席を1,000円で販売します。 **後** …終演後に津駅西口行きの臨時バス運行 ※往路バスの運行は終了しました。
託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(生後3か月から就学前まで) 公演2週間前までにお申し込み下さい。
クラシック後半割 休憩後からのご入場で定価の半額。当日、開演後に発売いたします。(事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。) **問**…問い合わせ先 **英**字プログラム有 **点**字プログラム有 **手**話通訳有
※赤外線補聴システムをご利用いただける催し物もございます。詳細は施設利用サービスセンターまでお問い合わせください。(フリーダイヤル0120-319-489)

掲載している催し物は8月30日時点の内容です。諸般の事情により、掲載している催しが変更(中止・延期)になる場合があります。詳細は主催者へお問い合わせください。

三重県総合文化センター イベント 検索



事業協賛会員 公益財団法人岡田文化財団 **百五銀行** **三十三銀行** 三重県協同組合連絡協議会(JA・漁協・労福協・中小企業団体中央会) **NISHO HIGHWAY**

一般協賛会員

三重県舞台管理事業協同組合 カヤパCS株式会社 **住友電装** **三重テレビ放送** **三重電業株式会社** **チカザワ** **宮崎本店** **中部電力パワーグリッド** 昭永工業株式会社 **岡三証券株式会社**

三重交通株式会社 日本トランスシティ株式会社 パナソニックコネクト株式会社 現場ソリューションカンパニー 中日本社 東芝ライテック株式会社 三重県信用金庫協会 **三重県信用保証協会** **鈴鹿医療科学大学**

東海 東海ダイケンビルサービス **井村屋グループ株式会社** **伊藤印刷株式会社** **モクモク手づくりファーム** **朝日屋** 岩間造園株式会社 株式会社東洋軒 **学校法人 皇學館** 三重県職員信用組合 ホテルザ・グランコート津西

アスカ 制服 **レディオキューブFM三重** **株式会社光機械製作所** **ZTV** 医療法人誠仁会 塩川病院 有限会社江藤電設 三菱電機プラントエンジニアリング株式会社 **コソド鑑定調査株式会社**

生活協同組合 コープみえ 放送大学三重学習センター **三ヤムラ** **赤塚植物園グループ** **近畿ビルサービス株式会社** **東報電産株式会社** **ヤマハサウンドシステム株式会社**

社会福祉法人 洗心福祉会 医療法人 津 健康クリニック 緑豊かな暮らしと共に! (株) 山本造園 東京ライフギャランティー株式会社 株式会社エスバ **DAISO** **アースタンボール**

ヤマハサウンドシステム株式会社

児童福祉 高齢者福祉 障がい者福祉 医療

夢と希望を創造する。

社会福祉法人 洗心福祉会 **sensin**

アンケートに答えると
そうぶん
ブレンドコーヒー
かるみーパッケージが
抽選で10名様に当たる!

応募締切:11月30日(木)

7つの質問に
答えてちょーだい!

ハガキでも応募できる「スペシャルアンケート」は
144号(12月発行)で実施予定。楽しみにしてちょー!

至名古屋・大阪 至津 至鈴鹿・四日市 至松阪・伊勢

至名古屋・大阪 至津 至鈴鹿・四日市 至松阪・伊勢

至名古屋・大阪 至津 至鈴鹿・四日市 至松阪・伊勢

● 交通のご案内 近鉄・JR線、伊勢鉄道「津駅」より徒歩約25分
鉄 道 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅」下車
バ ス 三重交通路線バス「津駅西口」から約5分
タクシ ー 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅西口」から約5分
自家用車 伊勢自動車道芸濃インターから約15分、津インターから約10分
※名古屋から約1時間、大阪から約1時間40分
※無料駐車場(約1,400台)があります。催しが多く開催される日は大変混み合いますので、
できる限り公共交通機関をご利用ください。

● 開館時間のご案内 9:00～19:00(貸館等で使用する場合を除く)
※チケットカウンターは10:00～17:00。アートショップMikke(みつけ)、レストラン、売店、
ステップアップカフェの営業時間は、ホームページ等でご確認ください。

次号予告 12月発行
「Mnews」vol.144 | 絵本スライドコンサート、フレンテみえフォーラム

Vol.143号 発行/2023年9月(季刊)
発行元/(公財)三重県文化振興事業団
レイアウトデザイン:橋本純司(橋本デザイン室)
やむを得ない事情により出演者等の事業内容が
変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
●WEBサイト www.center-mie.or.jp/
こちらからもご覧いただけます。

三重県総合文化センター 情報誌 **Mnews**
エムニュース

エムニュースは次の場所で入手可能です。三重県総合文化センター一館内、三重県庁・市町役場・市町図書館、三重県内公共文化施設、チケット発売所、三重県内道の駅、三重県内病院・歯科医院、三重県総合文化センター周辺のお店、
ショッピングセンターなど。また、三重県文化会館シアターメイツ会員には無料で送付しております。詳しくはシアターメイツ事務局まで(059-233-1116) 上記の他にも、多数の企業・団体・公共施設の皆様に配布のご協力をいただいでい

● 休館日のご案内 毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)、年末年始
県立図書館は休館日が異なりますのでご注意ください。
県立図書館 TEL059-233-1180 <https://www.library.pref.mie.lg.jp/>

● そうぶん・県立図書館休館日カレンダー

10月							11月							12月							
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
						1			1	2	3	4	5						1	2	3
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10	
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17	
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24	
23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31	
30	31																				

■…そうぶん・図書館とも休館 □…図書館のみ休館

MIE CENTER FOR THE ARTS
三重県総合文化センター 〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234
TEL059-233-1105 FAX059-233-1106

三重県総合文化センターは、文化会館・生涯学習センター・男女共同参画センター「フレンテみえ」・
県立図書館・放送大学三重学習センターから構成される複合文化施設です。